



～ニューデリー通信～

ナマステー！



ニューデリー日本人学校

第11号 H25. 12. 9

田甫 健一

行事がたくさんありました☆

本荘小学校のみなさん、ナマステー！お元気ですか？このひと月でずいぶん寒くなったと聞いています。毎日手ぶくろをして学校に行っているのかな？教室のエアコンも作動しているのでしょうか？2 学期もあとわずか、寒さきびしい和気ですが体調を崩さないようにして頑張ってくださいね！

インドは今がベストシーズンです！朝晩は20度を下回り、少し肌寒いですが、日中は25度前後でとても快適です☆これがインドの秋なのでしょうか？とてもおだやかな気候の中、「運動会」や「国際球技大会」など様々な行事がありました。そしてもう知っている人もいるかもしれませんが、先生のいる学校ニューデリー日本人学校になんと「天皇皇后両陛下が来た」という超ビッグニュースもありました。今回のナマステ通信ではそんな様々な行事があったことをお知らせしたいと思います。

大きなスタジアムで行った運動会



11月19日(日)に運動会がありました。学校の運動場がとてもせまいので近くのスタジアムを借りて行いました。天候にも恵まれ、最高の運動会となりました。ニューデリー日本人学校の運動会の目玉とも言える種目。それは全校生徒による「インディアンダンス」です。カラフルな衣装を全員着てとても素敵なダンスを踊ります。先生も衣装を作ってもらったので休憩時間だけ着て雰囲気を楽しみました☆

国際球技大会

11月28日(木)に現地の学校と一緒に球技大会をしました。男子はサッカー、女子はバスケットボールをしました。自己紹介やインタビュー、プレイの中での連携、メンバーチェンジなど、全て子どもたち中心で行いました。子どもたちの英語力にビックリ！日本とインドの子どもたちが仲良くなれる、とても素晴らしい行事でした☆





天皇皇后両陛下御訪問

12月3日(火)になんと天皇皇后両陛下がニューデリー日本人学校をご訪問されました。これが前回の通信で書いたビックニュースです！本荘のみなさんに少しでも早くこのことをお知らせしたかったのですが、安全面やいろいろなきまりのため、無事終わるまで報告できませんでした。一生に一度あるかないかの体験！本当に貴重な体験をさせていただきました。先生の目の前、わずか2メートルのところまで来られたときには心臓が飛び出そうでした！先生はお話することができませんでしたが、クラスの子は3人も話をしました！では、クラスの子どもたちの感想からその様子をお伝えしたいと思います。

「天皇皇后両陛下ご訪問」

2013年12月3日、天皇皇后両陛下がニューデリー日本人学校をご訪問されました。目の前で本物の両陛下が見られて、まるで夢を見ているのかと思うくらいうれしくて言葉が出ませんでした。

天皇陛下も皇后陛下も優しい笑顔が印象的で、一人一人に笑顔で接して温かい言葉をかけていらっしゃいました。アメリカの大統領が「ホワイトタイ」をつけて振る舞うほどのえらい人は、とても礼儀正しい方だと思いました。そして特別に見えました。

そんな両陛下に会えた今日のことは絶対に忘れません。一生に一度あるかないかのとても貴重な思い出を私は死ぬまで大切に生きていきたいです。

「笑顔の神様・女神様」

始めは緊張しませんでした。だけど、体育館に両陛下が入ってきたら少しだけ緊張してきました。「目の前に両陛下がいる～。しかも本物。皇后陛下、めっちゃ美人。」と思いました。私はその時どんな気持ちかはわからないけど、少し顔がにやけてしまいました。どんな気持ちでにやけたのでしょうか。自分でも全くわかりません。「両陛下を笑顔でお出迎えしよう」と思っていたのに、なぜか意識なくても自然と勝手ににやけていました。自分でも少し驚いてしまいました。

両陛下は学校に来てから帰るまでの間、ずっと笑顔でした。お二人は天皇陛下・皇后陛下というだけではなく、「笑顔の神様・女神様」みたいだなと思いました。めったに会えないお方なので、両陛下に会えたことをこれからもずっと大切にしていきたいです。

「夢のような出来事」

今日学校に天皇皇后両陛下が来ました。ぼくは通路側で近くだから「話しかけられるかな」と、そんな気持ちがいっぱいでした。

3時10分、いよいよ両陛下が来られました。最初来たときは胸がドキドキして、「本物だ。」という気持ちでいっぱいでした。お二人が座ってもまだドキドキ感が止まりませんでした。

最初に見た6年生の和太鼓。あれはものすごく響き、胸がドキドキしました。中学生のよさこいソーランは、気持ちと気合いがものすごく伝わってきました。どちらもすごかったです。

ご退場する前に天皇陛下が、ぼくに「インドには何年いますか？」「インドは楽しいですか？」などいろいろな質問をしてくれました。まさかこうやって天皇陛下と話ができるなんて、夢にも思っていませんでした。今度は無理だと思うけどまた会えたときは握手もしてみたいです。

「暑い？」

「暑い。」いろんな理由で暑い。でも寒いような気もする。部屋は暑い。そして深呼吸をしても治らない緊張のせいでも暑い。しかし、ぼくはなぜか寒いような気もした。暑いのか寒いのかわからなくなった。

30分くらい、いや、一か月ほど前からずっと待っていた時間が来た。天皇皇后両陛下がこのニューデリー日本人学校に来られたのだ。その時、ぼくの心は高揚感で満ちていた。夫婦で仲良く来られているところや皇后陛下のホワイトチョコみたいな帽子はまるでテレビの中の映像のようだった。笑顔で拍手を受けられていた。いすに座られると「和太鼓」や「よさこいソーラン」が始まり、それが終わると花束の贈呈に移った。その後中学部や六年生の一人一人に声をかけていた。ぼくはあの場所に飛び出したくなるほどうらやましかった。

だが、それがうらやましいだけではなくなくなった。皇后陛下がぼくに話しかけてくれたのだ。その時、始めと同様、暑いのか寒いのか全く分からなくなった。でも一つだけ言えることがある。うれしかったことだ。ぼくは日本の友達のことや来年について少し話をさせてもらった。ぼくは本当に本当にうれしかった。そしてぼくは暑かったのか、寒かったのかわからなかった。

「あこがれ」

天皇陛下はテレビなどで見た通り、とっても優しい方でした。そしてみんなの意見をよくお聞きになられていました。「私も話してみたいな。」と思ってしまいました。

皇后陛下の顔は帽子をかぶっていてよく見えなかったけれど、とても優しい声でした。みんなに平等に優しくできるのだろうなと思い、あこがれてしまいました。とってもみんなに優しくした天皇皇后両陛下は、私の、そして日本のあこがれです。

お見送りのときには、感謝の気持ちをたくさんこめて「ありがとうございました。」と言いました。他にも「また、ニューデリーに日本人学校に来て下さい。」とも言いました。一生に一度きりしか会えないかもしれない天皇皇后両陛下に会えてとっても幸せでした。



前日からデリー警察が学校に泊まり、爆弾物などが持ちこまれていないか点検をしていました。当日、子どもたちも保護者も教員も全員、セキュリティーチェックを行いました。

※写真は私や職員が撮影したもの、msn産経ニュースから使用許可をいただいたものを使用しています。



～ニューテリー通信～

ナマステー!



ニューテリー日本人学校

第12号 H25. 12. 16

田甫 健一

日本とはちがう インドの冬



町から少し離れると、こんなにたくさんの菜の花畑が広がっています。きれいです!

みなさん、こんにちは! 2学期も残りわずかとなりましたね。最近岡山県(和気)の天気予報を毎日のようにチェックしています。寒いですね。川や水たまりが凍っていたりするのかな? 先日連絡をくれた中学生の先輩が『地面が凍っていて自転車で転んでしまいました』と教えてくれました。危険です! みなさん、ぜひ気をつけて生活してくださいね!

先生の住むインドは相変わらず温かな冬のままです。例年だともっと気温が下がるそうなのですが、今年は温かいままです。時折ふく風が少し冷たかったりしますが、菜の花畑が広がったり、ポカポカ天気でも何をしていても気持ちよかったです…。まるで日本の春のような感じの冬です。世界にはいろいろな冬があるんですね☆

学校に象が来たよ! 最高☆「ナマステ! INDIA DAY」

12月12日(木)に現地理解体験学習「ナマステ! INDIA DAY(インディア デイ)」がありました。「インド料理作りコース」「メヘンディコース」「インド式計算」「 Bollywoodダンス」など、様々な実践コースに合わせて、「象乗り」「ラクダ乗り」「オートリキシャー乗り」などの体験コースもありました。どれも日本の学校ではありえない体験ばかり! 学校に象やラクダが来るなんて…1年目の先生にとっても衝撃的・感動的でした☆インドっておもしろい!!



～「福田正博さん」による夢の教室 開催～

13日、サッカー元日本代表の福田正博さんが来られ、「夢の教室」が開催されました。『前半ボール取りゲーム』『チーム対抗のだるまさんが転んだ』などの「レクリエーション」、後半は福田さんの生き方や考え方を学んだ「夢トーク」がありました。子どもたち全員目をキラキラと輝かせ、福田さんの一言一言をじっくりとかがみしめているようでした。

